



第11回 つくみ山桜まつり

津久見市議会だより

第 88 号
令和7年3月 定例会
令和7年5月1日 発行

編集発行
大分県津久見市議会 ☎0972-82-9518

題字は津久見高校書道部です

- ◎ 令和7年度の予算 …………… P 2
- ◎ 3月定例会 …………… P 6
- ◎ 市政を問う(一般質問) …………… P 9
- ◎ 津久見高校生との意見交換会 …… P16

第11回 つくみ山桜まつり
(グリッターの子どもたち)

令和7(2025)年度 一般会計当初予算 / 特別会計54億9,601万7千円(介護・国保など)

一般会計 前年度比24.5%増 128億 8,200万円



教育・子育て

給食費の負担軽減…一律 4,000円に

物価高騰に伴う学校給食費支援事業 (1,176万円)

保護者負担軽減事業 (371万5千円)

この2つの事業により、保護者の負担額は

小学校 4,200円→4,000円

中学校 4,700円→4,000円

となります。



津久見中学校給食風景

津久見高校支援…生徒数増に向けて

津久見高校地域振興協議会助成事業

…… 542万 3千円

市内からの津久見高校への入学者に、入学準備金5万円を支給
硬式野球部への補助・高校での資格取得者に50%の受験料補助など

入学者数の推移：普通科・生産機械科・電気電子科・地域みらいビジネス科

令和4年度…124人(定員175人)内、津久見市内から36人入学(中3生110人)

令和5年度…121人(定員165人)内、津久見市内から36人入学(中3生113人)

令和6年度…101人(定員165人)内、津久見市内から31人入学(中3生97人)

令和7年度…122人(定員150人)内、津久見市内から28人入学(中3生92人)

福祉

「しゃんしゃん教室」で筋力アップ!

介護予防・日常生活支援総合事業

…… 1,991万 6千円

短期間で運動機能を向上する教室です。
リハビリ専門による体力測定や身体の状態や生活に合わせたプログラムを実施。
3か月間、週に1回教室に通い、筋力が向上することで日常生活での「できなくなった」を「できる!」へ。

対象者:要支援1・2と判定された方と事業対象者に該当された方
(チェックリストがあります)



保戸島しゃんしゃん教室

	1回料金	利用回数	実施事業所
訪問	500円	初回・最終の2回 ※必要に応じて3回	○津久見中央病院 ○つくみかん ○みらい〜ず のいずれかの リハビリ専門職が伺います
通所	500円	●事業対象者と 要支援1:週1回(全12回) ●要支援2:週2回(全24回)	●みらい〜ず ●デイサービスセンターみなみ ●白梅デイサービスセンターいこい

生 活

明るくなる通学路！

安全対策整備工事 …… 1,300万円

国道217号線バイパスに防犯灯設置 … 25基

セメント町交差点～徳浦方面へ現在設置している水晶山跡地を通る市道と同じ明るさの防犯灯を設置します。

完成時期は未定ですが、早期実現に向けて工事等を進めていきます。



県内2番目の設置！

ラウンドアバウト工事

… 予定事業費 **6,881万4千円**

本工事は、令和6年度予算からの繰り越しであり、交通の利便性を図って設置するもの。市道岩屋線との一体工事により、JRの岩屋踏切の拡張工事なども、これから行われることとなります。



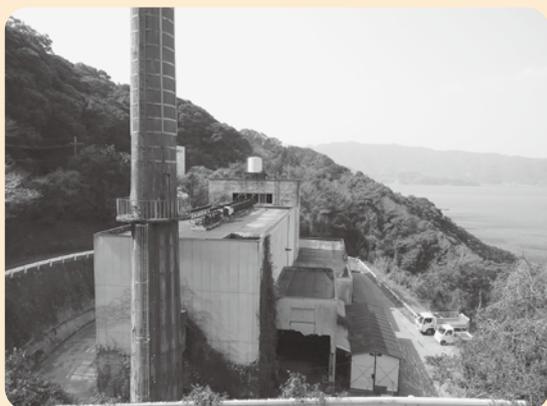
環 境

ごみの減量化・資源化に向けて

旧焼却場解体費用 **7億7,004万6千円**

1億5,401万円 (令和7年度分)

3億8,502万3千円 (令和8年度), **2億3,101万3千円** (令和9年度)



旧焼却場は、昭和56年2月から平成8年12月まで稼働していた施設。解体にはダイオキシン対策が必要なことから、20年以上も解体ができていない状況でした。

旧焼却場を解体後、その跡地を利用してゴミ再資源化推進施設(ストックヤード整備事業)として整備します。

当初予算議案 議決結果

議案第28号 令和7年度国民健康保険事業特別会計予算について

議案第29号 令和7年度津久見都市計画土地区画整理事業特別会計予算について

議案第30号 令和7年度奨学資金事業特別会計予算について

議案第31号 令和7年度津久見市後期高齢者医療特別会計予算について

議案第32号 令和7年度介護保険事業特別会計予算について

議案第33号 令和7年度保戸島航路事業特別会計予算について

議案第34号 令和7年度津久見市水道事業会計予算について

議案第35号 令和7年度津久見市下水道事業会計予算について

議案第36号 令和7年度津久見市簡易水道事業会計予算について

結 以上議案について、委員会において審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

また、3月21日の本会議においても、全会一致で可決しました。

議案第27号 令和7年度一般会計予算について

結 委員会において「学校給食費の問題は選挙公約なので、これはもう当然やるべきだと思う。画竜点睛を欠く予算なので、反対」との討論がありましたが、採決の結果、賛成多数をもって可決すべきものと決しました。

また、3月21日の本会議においても、同様の反対討論がありましたが、賛成多数で可決しました。

3月定例会

会期：3/3～3/21
(19日間)

総務常任委員会

3月13日、本委員会に付託された議案13件及び意見1件について審査を行いました。

議案第2号 刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

説 刑法等の改正により、懲役及び禁錮の刑が廃止され、単一化された拘禁刑が創設されることに伴い、整備が必要となる関係条例を一括して改正するもの。

議案第3号 番号法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

説 「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の改正により生じる条項ずれに対応するため、整備が必要となる関係条例を一括して改正するもの。

議案第4号 津久見市職員退職手当に関する条例の一部改正について

説 地方公務員の退職手当について、雇用保険法改正により就業手当を廃止等、所要の改正を行うもの。

議案第5号 津久見市職員の勤務時間及び休日休暇等に関する条例の一部改正について

説 育児介護休業法や人事院規則等の改正に伴い、超過勤務の免除の対象となる子の範囲の拡大等、所要の改正を行うもの。

議案第6号 津久見市職員の給与に関する条例の一部改正について

説 国家公務員の給与に関する人事院勧告並びに大分県人事委員会勧告等を勘案し、職員の給料表の改定及び扶養手当の見直し、並びに管理職員特別勤務手当の改定や定年前再任用短時間勤務職員の手当の支給等、所要の改正を行うもの。

議案第7号 津久見市職員の旅費に関する条例の一部改正について

説 派遣職員の不利益にならないよう、職員に対して移転料の支給ができることや、特別な事情又は性質上困難な出張については、市長と協議して定める旅費を支給できるようにするため、所要の改正を行うもの。

議案第10号 津久見市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について

説 消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令が施行されることに伴い、退職報償金の支給額の勤務年数の区分に新たに35年以上を追加するため、所要の改正を行うもの。

議案第11号 津久見市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

説 非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令が施行されることに伴い、損害補償に係る補償基礎額の引き上げ等、所要の改正を行うもの。

議案第12号 津久見市消防団条例の一部改正について

説 消防団員の報酬等の基準の策定等についての消防庁からの通知や県内の他の消防団の状況を勘案し、消防団員の処遇改善を図るため、報酬額の引き上げ等、所要の改正を行うもの。

議案第13号 津久見市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

説 育児介護休業法や人事院規則等の改正に伴い、引用条文の変更が生じたことによる整理について、所要の改正を行うもの。

議案第18号 津久見市企業立地促進条例の一部改正について

説 空き家活用や移住定住、雇用促進の観点から、一戸建て中古住宅を社宅として活用するために購入及び整備した費用の一部について、津久見市企業立地促進条例に規定する社宅整備助成金の対象となるよう、所要の改正を行うもの。

**議案第41号 指定管理者の指定について
(高浜臨海休養施設)**

説 高浜臨海休養施設の指定管理者として、四浦第6区を5年間指定するもの。

**議案第46号 津久見市辺地総合整備計画
の策定について (保戸島辺地)**

説 辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律に基づき、令和7年度から5年間の保戸島辺地に係る公共施設の総合整備計画を策定するもの

結 以上13議案について、それぞれ質疑がありましたでしたが、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

意見第1号 核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書 (案)

結 なお慎重に審査する必要があるため、継続審査となりました。

社会文教建設常任委員会

3月13日、本委員会に付託された議案14件及び意見1件について審査を行いました。

議案第8号 津久見市使用料条例の一部改正について

説 長目小学校及び日代小学校、日代中学校を廃校することに伴い、屋内体育館使用料の施設名称について、所要の改正を行うもの。

議案第9号 津久見市立学校条例の一部改正について

説 長目小学校及び日代小学校、日代中学校を廃校することに伴い、学校の名称及び位置を削るため、所要の改正を行うもの。

議案第14号 津久見市ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正について

説 関係法令等の改正により、所要の改正をするもの。

議案第15号 津久見市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について

説 水道整備・管理行政が厚生労働省から国土交通省に移管されたことに伴い、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件について所要の改正をするもの。

議案第16号 津久見市都市公園に係る移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正について

説 関係法令等の改正に伴い、引用する条項の整理をするもの。

議案第17号 津久見市地域包括支援センターの職員等に係る基準を定める条例の一部改正について

説 関係法令の改正に伴い、地域包括支援センターにおける職員配置の柔軟化等、所要の改正をするもの。

**議案第37号 他の普通地方公共団体の公
の施設を津久見市の住民の利用に供させること
に関する協議について (由布市)**

説 由布市の公共施設について、大分都市広域圏(7市1町)による相互利用を協議するもの。

**議案第38号 他の普通地方公共団体の公
の施設を津久見市の住民の利用に供させること
に関する協議について (日出町)**

説 日出町の公共施設について、大分都市広域圏(7市1町)による相互利用を協議するもの。

**議案第39号 指定管理者の指定について
(落ノ浦地区集会所ほか19件)**

説 落ノ浦地区集会所ほか19件の指定管理者として、当該施設のある自治会を5年間指定するもの。

**議案第40号 指定管理者の指定について
(仙水健康相談所)**

説 仙水健康相談所の指定管理者として、四浦第1区を5年間指定するもの。

**議案第42号 指定管理者の指定について
(久保泊地区農業構造改善センターほか1件)**

説 久保泊地区及び伊崎地区の農業構造改善センターの指定管理者として、それぞれの地区の管理運営組合を5年間指定するもの。

議案第 43 号 指定管理者の指定について (高洲ふ頭)

説 高洲ふ頭の指定管理者について、大分県漁業協同組合津久見支店を5年間指定するもの。

議案第 44 号 指定管理者の指定について (なのはな児童館)

説 なのはな児童館指定管理者について、特定非営利活動法人やまびこクラブを5年間指定するもの。

議案第 45 号 指定管理者の指定について (堅徳小キラキラ児童クラブ)

説 堅徳小キラキラ児童クラブ指定管理者について、堅徳小キラキラ児童クラブ運営委員会を5年間指定するもの。

結 以上14議案について、それぞれ質疑がありましたが、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

意見第 2 号 学校現場における長時間労働是正のための給特法見直しを求める意見書 (案)

結 「教職調整額の引き上げが長時間労働の是正につながるか」「残業時間の把握方法等について」など質疑がありましたが、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

予 算 常 任 委 員 会

3月14日及び3月17日、本委員会に付託された議案19件について審査を行いました。

議案第 1 号 専決処分の承認を求めることについて (令和6年度一般会計予算の補正)

議案第 19 号 令和6年度一般会計予算の補正について

議案第 20 号 令和6年度国民健康保険事業特別会計予算の補正について

議案第 21 号 令和6年度津久見市後期高齢者医療特別会計予算の補正について

議案第 22 号 令和6年度介護保険事業特別会計予算の補正について

議案第 23 号 令和6年度奨学資金事業特別会計予算の補正について

議案第 24 号 令和6年度津久見市水道事業会計予算の補正について

議案第 26 号 令和6年度津久見市簡易水道事業会計予算の補正について

結 以上8議案について、審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第 25 号 令和6年度津久見市下水道事業会計予算の補正について

結 「ウォーターPPP導入可能性調査業務について、これは民間委託への布石であり、承認できない」との反対討論があり、採決の結果、賛成多数をもって可決すべきものと決しました。

※令和7年度予算については2～5ページに掲載。

そ の 他 の 議 案

議案第 47 号 津久見市議会の個人情報保護に関する条例の一部改正について

説 関係法令等の改正に伴い3月18日に議員提案されたもので、3月21日の本会議において、全会一致で可決しました。

議 案 の 賛 否 表

賛否の分かれた議案のみ掲載しています。
○：賛成 ●：反対 棄：棄権 欠：欠席

議 案 名	植田 志ほ	野田 和廣	内田 隆生	島田 勝	倉原 英樹	丸木 一哉	菊池 正一	井戸川 幸弘	黒木 章三	宮本 和壽	高野 幹也	知念 豊秀
議案第 25 号 令和6年度津久見市下水道会計予算の補正について	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	●
議案第 27 号 令和7年度一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	●

※その他の議案は、全会一致で可決されました。

市政を問う 一般質問

3月11日(火)・12日(水)
8議員が登壇 傍聴者延べ23名

顔写真横の
二次元コードから
各議員の一般質問
の動画をご覧いた
だけます。



津久見市議会録画映像インターネット配信 ▶ <http://www.kensakusystem.jp/tsukumi-vod/index.html>

津高生がんばれ!!

たかの みきなり
高野 幹也



「一市一校の津久見高校の支援について」

問 津久見高校の現状は

答 設置されている学科は、探究クラスと応用クラスからなる、少人数指導で力を伸ばす普通科、生産機械科と電気電子科からなる、ものづくりのスペシャリストを目指す工業科、ITマネジメントコースとデジタルマーケティングコースからなる、地域を愛し、地域に必要とされ、地域を沸かせる人材を目指す地域みらいビジネス科です。

生徒数の現状は、令和6年度当初市町村ごとの内訳で、津久見市102名、臼杵市160名、佐伯市13名、大分市52名、別府市8名、その他の県内市町村や他県から11名、合計346名が在籍しています。

問 支援の内容は

答 平成27年度から、津久見高校発展のため、津久見高校地域振興協議会へ補助金の交付を毎年

行っています。補助金は生徒の資格取得の受験費用の補助や部活動支援のための補助など、学校生活の充実のために活用しています。来年度、これまでの支援の在り方を見直し、新たな取組をスタートさせる予定です。その一つが津久見市内から津久見高校へ進学する生徒に対し、入学準備金として5万円の支給を行うものです。

「堅浦地区の港湾整備と道路改良について」

問 堅浦地区の港湾整備事業と道路改良事業についての進捗は

答 事業主体である大分県に確認したところ、港湾整備については、令和2年度までに設計などの委託業務が完了し、令和3年度は公有水面埋立ての申請業務と防波堤の基礎工事、現在は物揚場の整備を行っています。

また、道路整備については、市において補償対象の消防用拠点施設の設計業務委託等を発注しています。

人口減少問題対策に全力を!

うちだ たかお
内田 隆生



問 ふるさと納税について

答 令和7年2月末の累計寄附額は1億8千万円です。返礼品は、令和6年度は6業者25品目が新たに登録され、今後も津久見ならではの返礼品の発掘や開発を行っていきます。

問 地域おこし協力隊について

答 今年度も募集しましたが、結果的には応募がありませんでした。飲食店の事業継承については、協力隊事業でのマッチングが難しく、本事業での募集は厳しいと考えています。

問 人口減少問題について

(1) 第2期人口ビジョンの実際の推移は

答 令和7年の目標数値13,873人を上回るかは際どい状況です。出生数も、ここ数年で減少傾向に拍車がかかっています。また、転出超過は、20歳から39歳までの若い世代が半数近くを占めており、危機的な状況です。

(2) 高校への進学率と若い世代の転出超過との関係性は

答 全県一区制導入後、確認できる津久見高校への進学率は、平成24年度50.2%、令和5年度30.9%で、臼杵高校、佐伯鶴城高校、大分市への進学者が増加傾向ですが、転出超過との関連性は分かりません。なお、津久見市が提案した津久見高等学校運営協議会が、来年度から設置され、魅力的な学校となるよう支援するとともに、連携型の中高一貫校設置に向け、来年度から協議を始める予定です。

(3) 第2期津久見市総合戦略の検証について

答 重要業績評価指標(KPI)の達成状況は芳しくありません。次期総合戦略の策定作業を進めていますが、市民向けのワークショップやアンケート等を通じて、「まち・ひと・しごと」という骨格は維持しつつも、思い切った見直しも必要と考えています。

高齢者、子育て世帯に追加支援を

ちねん とよひで
知念 豊 秀



問 最近の物価高騰は異常です。特に食料品の価格上昇は、市民から悲鳴が上がるほど深刻です。また、光熱費、ガソリンの値上がりも、市民生活に影響を与えています。高齢者や子育て世帯への追加支援はできないでしょうか

答 追加支援については、財政状況が厳しく現時点では難しいです。

「学校給食費無償化について」

問 佐伯市では4月から中学校の給食費が無償化され、臼杵市では小中学校ともに無償化されます。一方、人口減少が続く津久見市では、なぜ無償化が進んでいないのでしょうか

答 安定財源が確保できないためです。来年度は、保護者の負担を軽減するため、小中学校の給食費の保護者負担額を月額4,000円とする予定です。

「四浦半島の風力発電について」

問 四浦半島への風力発電の導入は、地域経済の活性化や若者の雇用促進につながるのでしょうか

答 この事業は、国の再生可能エネルギー施策や地球温暖化対策に貢献し、固定資産税の税収確保などの地域貢献も期待されます。企業との協定は慎重に検討します。

「官民連携ウォーター PPPについて」

問 調査研究の概要と目的、民間委託の可能性についてどう考えていますか

答 調査では、導入効果の検証やモニタリング方針の整理を行い、官民連携の有効性を具体的に検討します。

「保戸島架橋について」

問 将来の見通しについてどう考えていますか

答 現在、「保戸島～津久見間の移動に関するアンケート」を委託調査中です。架橋建設の時期は未定です。

路線バス(四浦線)の運賃の助成を!

の だ か ず ひ ろ
野 田 和 廣



問 路線バスの四浦線は、市内中心部までの乗車時間が長く、運賃も高く、負担が大きいので、運賃の助成は出来ないか

答 「市内運賃の均一化」として、路線バスをどこから乗っても、どこで降りても200円均一に出来ないか検討しています。

問 小回りの効く乗合タクシー等にすれば、運行時間の短縮や経費の縮減になるし、どこでも乗降出来れば、「バス停が遠い」という問題も解消されると思うがどうなのか

答 自宅近くからの予約型乗合タクシー等の導入については、今後の乗客数等の動向を勘案しながら検討していきたいと考えております。

問 利用者の利便性を第一に考え、安易な減便をしないということでしょうか

答 利用者の利便性を第一に考え安易な減便ではなく、乗客数の動向を十分に勘案しながら検討していきます。

「半島部における釣り人について」

問 半島部における釣り人のマナー違反については、警察官によるパトロールの強化をお願い出来ないか

答 違反駐車や漁具等の盗難防止対策へのパトロール強化等をお願いしていきたいと考えております。

問 このマナー違反の問題は、県内の海に面している市町村も同じと考えます。そういった市町村長と情報共有して、対応を考えていってもらえないか

答 海に面した市町村の首長と各種会合等でその地域の情報を聞くなりして、情報共有をしていきたい。

※長年の課題をこのままにして、永年の課題にしてはいけないと思います。改善に向けた取り組みとルールを明記する条例等を調査・研究していただきたい。

敗戦80年。「平和都市宣言」を生かした取り組みを!

ま る き か ず や
丸 木 一 哉



問 宣言をした経緯と取り組みは、どうなっていますか

答 津久見市では、昭和63年(1988年)6月16日に、大分県内の自治体に先駆け、「核兵器の廃絶と人類永遠の平和の願い」を込めて、平和都市を宣言し、平和への決意を市としての姿勢を内外に示したところです。

問 過去の戦争の惨禍等を後世に伝えるなどの取り組みをどのようにしていくのですか

答 津久見市として、式典やイベントの開催などにとらわれず、平和啓発に関する取組を捉え、協議会に参加する自治体との連携しながら、出来ることに着実に取り組んでいきたいと考えています。

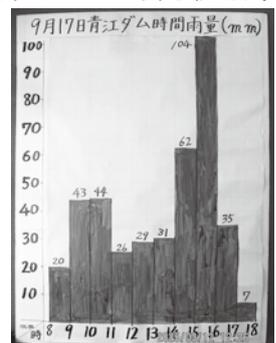
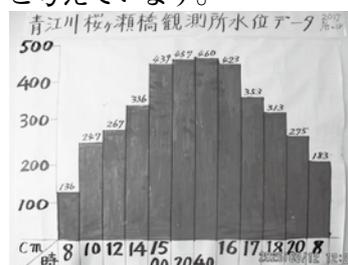
「青江川水系の洪水対策は急務!」

問 2017年水害の際の、降雨の状況と被災状況は、どうなっていましたか

答 青江川桜ヶ瀬橋水位観測局では、15時から16時の間は、4メートル以上を記録しています。市内全域の住家被害は全壊1棟、大規模半壊7棟、半壊585棟、一部損壊365棟、床下浸水538棟でした。

問 これからの取り組みはどうなっていますか

答 河川内の堆積状況により、順次河川浚渫工事を行うことに加え、平成29年に外水氾濫による被害のあった箇所調査・検討を行う予定と聞いています。今後も県と意思疎通を図りながら、引き続き対策の検討を行ってまいりたいと考えています。



運転免許証を返納しても 津久見で暮らしていくには？

いどがわ ゆきひろ
井戸川 幸弘



問 2025年問題と言われるように団塊の世代が後期高齢者となり、住民の高齢化が進んでいます。ご高齢の方の中には運転免許証返納後の生活を不安に感じている方もいます。運転免許証返納を行った高齢者などへの支援をどのように考えていますか

答 県内では多くの自治体が運転免許証を自主返納した高齢者に何らかの支援を行っている事は承知していますが、いずれの自治体も免許返納時に限った一時的な支援であるため、津久見市では同様の支援制度は設けておりません。

ご高齢の方は市内中心部へ買い物や通院などで移動されることが多く、市中心部への移動手段の確保をどう進めて行くかが課題となります。その為、津久見市は今年中に公共交通の利便増進実施計画に取り組み、利便性の高い公共交通の実現に向けて取り組んでいきます。

問 道路交通法の改正で来年の令和8年から自転車への青切符制度が実施されます。市内では買い物や通勤通学などで自転車を利用されている市民も多いですが、市の対応は

答 改正道路交通法により、16歳以上の自転車運転者による100種類あまりの違反が対象で、取り締まり対象となった者は警察官から青切符を交付され、違反の内容に従った反則金を納める事になります。今回の法改正は取締りが目的ではなく、自転車利用者が加害者にも被害者にもなる事がない誰もが安心して生活できる交通社会を実現するためのものです。法改正の趣旨を理解して頂き、自転車利用者の違反、事故ゼロを目指して啓発活動を進めていきます。



5年後の中心市街地をどう描く!?

くらはら ひでき
倉原 英樹



問 市長は、一年前の一般質問では、街なか観光拠点を整備するのか、しないのか明言を避けています。街なか観光拠点の整備は、津久見市のまちづくりに大きく関係する事柄です。

街なか観光拠点整備について、改めて市長の見解をお伺いします

答 新庁舎が港埋立地に建設されている中、街なか観光拠点は、津久見市ランドデザイン構想の核として市役所新庁舎との一体的整備を目指しています。新庁舎、つくみん公園などを含めた港埋立地一体のにぎわい創出のために必要と考えています。

問 街なか観光拠点整備の進捗状況、課題と今後の取り組みは

答 令和4年3月に基本計画を策定し、令和6年1月まで実現可能性調査を行ってきました。目指す方向性を、「道の駅」登録と定め、その機能

を生かしながら物販や飲食機能についての協議を行っています。

開業予定は、令和11年度以降としています。調査報告書の中で、想定していた来訪者数が減少すること道の駅の年間収支の差額を市が払う指定管理料としていますが、目的地となる道の駅に近づけられる施策と指定管理料の圧縮が課題とされています。

今後、課題解決を関係団体、事業者等と対話、多方面の施策との連携を行い、ソフト事業を充実させハード事業につなげていきます。

※市の介護保険事業について質問しました。

高齢者が人口の半数程の津久見市の現状は厳しく、課題も多いのですが、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしが続けられるように、高齢者を社会全体で支え合う介護保険制度の安定的な運営に努めていくとの答弁をして頂きました。

津久見の新しい顔！新庁舎！

しまだ まさる
島田 勝**問** 新庁舎建設の進捗状況は

答 昨年11月に杭工事、本年1月に床掘りを終え、現在基礎工事を行っています。進捗率は、2月末時点で計画24.7%に対して、実勢21.8%で2.9%の遅れです。その遅れは今後の工程や調整期間で、現時点では対応可能と考えています。

問 今後のスケジュールは

答 基礎工事が終わる3月下旬から、免振装置より下部の1階躯体工事を行い、4月下旬に免振装置を取り付け、以降、1階の上部及び2階の躯体工事に移っていきます。そして11月には最上階である5階の立ち上げ、いわゆる上棟を終え、令和7年度中の完成を目指しています。

「旧第二中学校施設の有効活用を！！」

問 校舎等における現状の利活用は

答 校舎部分は、不登校で悩む子どもや保護者の相

談の場として、津久見市教育支援センター「ネロリ」を週3回開設、他には、保戸島小中学校に通学する児童生徒が、船が欠航になった際に管理教室棟を利用して授業を行っています。4階建ての教室棟は現在利用していません。体育館は他同様、活用しています。

問 庁内プロジェクトチームは

答 21名のメンバー構成でスタートし、これまで数回協議を行い、今回新たに1月に就任した副市長が加わる事で、議論のスピードアップを図りたいと考えています。

「保戸島沖の浮消波堤修繕を！！」

問 現状と今後の対応は

答 浮消波堤2基のうち1基の本体の向きが保戸島漁港側へと変わっています。原因として考えられる事は、アンカーチェーンや基礎のコンクリート等に動きが出ている可能性があるため県とも相談しながら対応を検討していきます。

6月定例会のご案内（予定）

6月 9日(月) 開会

17日(火) 一般質問

18日(水) 一般質問

19日(木) 常任委員会

6月20日(金) 常任委員会

23日(月) 常任委員会(予備日)

27日(金) 採決・閉会

傍聴のお知らせ

本会議（開会日・一般質問・閉会日）は議場で行います。本庁舎裏の別館（上下水道課・税務課がある建物）の奥に進み、階段を上がってください。

各常任委員会は、本庁舎裏の新館（社会福祉課がある建物）の2階の委員会室で行います。

議会事務局 ☎ 82-9518

防災 ～地域とともに～ 区長会との意見交換会

令和7年1月24日

津久見市民会館で、津久見市区長会と、防災に重点を置いた意見交換会を行いました。今回のテーマは「防災」。



〈主な意見〉

- * 「災害時に避難所として体育館を使う場合のエアコンについて」
- * 「体育館・公民館などのカギについて」
- * 「各地区の備蓄について」
- * 「災害時、道路事情が悪くなった時の避難について」
- * 「ペットとの避難はどうするのか？」

いつ起こるか分からない災害に対して、課題は沢山あります。しかし、いつ起こるか分からない災害だからこそ、十分に備えていないといけません。

どうすれば市民の皆さんの安全を守れるのか、どうすれば多くの命が救えるのか、防災室とも情報共有をして、議会としても、安全安心な対策に努めたいと思います。

地域おこし協力隊 津久見みかんで勝負!!

令和7年3月17日

地域おこし協力隊^{みずもとじゅんぺい}「水本純平」隊員・「おかべみお」隊員の2名の活動報告がありました。みかん作りをしている地域の人たちに支えられ、試行錯誤しながら、自分たちで工夫してきたそうです。



〈主な活動内容〉

- * 彦ノ内のみかん畑を開拓。
- * 四浦での苗木の植え付け。
- * つくみん公園のコンテナ293号での販売。
- * つくみ軽トラ市で、フルーツサンドに加工して販売。
- * 市外のイベントなどにも積極的に出店し、津久見のみかんをPR。
- * ドローンを使っての農薬の散布。
- * ドローンを使ったスマート農業を進めていく計画。



隊員として活動している間のサポートだけではなく、卒業後に、どのようなサポートが必要なのか、そして、何をしたら、これから着任する協力隊のためになるのか、とてもわかりやすい説明でした。

私たちが想像していること以上に複雑で、問題点、その改善点、着任中から卒業後のサポート体制が必要になります。

せっかくご縁あって津久見に来てくれたお二人を、これからも引き続き議会としてもサポートしていきたいと思いました。ますますのご活躍を期待しています。

議員研修会を開催しました！

令和7年3月21日（3月定例会閉会后）

「津久見の魚 魅力 アップ!! 津久見の水産振興に向けて」



講師 大分県漁業協同組合 津久見支店

支店長 ごとう しんじ 後藤 真二 氏

① 魚価向上と消費拡大

- 神経抜きや活魚水槽増設による扱いの向上⇒ **鮮度アップ!**
- マダイの県外出荷増⇒ 11%から 50% **単価アップ!**
- マアジ・マサバの畜養技術の向上⇒ 5% **単価アップ!**
- モイカ (アオリイカ) イベントへの提供⇒ **津久見をアピール!**
- 地元小中学校における魚料理教室⇒ **魅力アップ!**



魚料理教室



水産教室

② 漁場環境の保全と整備

- 藻場造成：多面的、外的除去、カジメ (クロメ) 母藻設置
- ヒジキ漁期の短縮、食害対策の検討
- 水産高校や加工会社と連携した、ブダイ・アイゴの活用検討

漁協青年部による
ヒジキの食害防除試験津久見市ふるさと納税に
採用されたブダイ缶詰

③ 種苗放流や資源管理などの、浜の活力再生プラン (浜プラン)

- 種苗放流と禁漁区の設定
- 小さい魚貝類の漁獲制限や休漁日の設定

様々な取組をされていますが、①漁業者の高齢化が進み、後継者不足が深刻な課題とのこと。そして、②藻場のプラスチックごみの問題が、課題とのことです。

大分県産の魚も、様々な種類があります。「魚の料理は難しい…」と思っていましたが、津久見の海で捕れるのは、魚だけではなく、イカ・エビ・貝類・タコ・ウニ・また、海藻など、魚以外にも多くあります。その魚介類に合った調理方法など工夫してみたいと思いました。子ども達にとっても、食育は大切ですし、もちろん、大人に必要な栄養も多いです。素晴らしい水産資源がある、「津久見産の魚」を食べていくことも、とっても重要です。

皆さんも、今日の夕食から、大分県産の魚・海の幸を、食卓に出してみませんか？

安心・安全な津久見市に！

津久見高校生との意見交換会（2月10日 議場他）

テーマ：

- ① 防災意識を高めるための方策
- ② 災害に備える「自助」
- ③ ペット同伴の避難生活の実現に向けて

3つのグループに分かれ、議員と意見交換を行いました。どのグループも、災害時における行動やそのあり方を真剣に考えていました。



津久見高校普通科1年生(19人)との意見交換会



議会報告会の日程

テーマ：3月定例会の報告などについて

岡町公民館（川上区）	5月21日（水）	19：00～
岩屋公民館（岩屋区）	5月21日（水）	19：00～
堅浦公民館（堅浦区）	5月22日（木）	19：00～
津久見市民会館	5月22日（木）	19：00～